

いつもありがとうございます。

W47 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ・出荷休日のお知らせ

**W48 11月23日月曜日は、出荷を勝手乍らお休みさせていただきます。**

毎週月曜日出荷のお客さまは、翌日火曜日の出荷とさせていただきます。

また、W47 金曜日・土曜日出荷で翌日・月曜日の分も御発注賜りますよう、

勝手申しますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ・トルコ産松茸新登場 カナダ産松茸終了



長らく御愛顧いただきました松茸も、いよいよ W48 で終了の見通しです。

9月最初の週より、何の前触れもなくほとんど思い付きで松茸の取り扱いを開始致しましたが、当初より、多くの企業様で取り扱いを始めて頂き、また数社の企業様ではこちらが驚くほどの量を御販売頂きました。

インポーターより、『企業様、店舗様で、ある程度極端に分かれます』と聞いておりました。

その通り、極端な開きとなりました。

その理由をインポーターに尋ねたところ、『さして理由は無く、担当者次第だと思います』との事でした。

私共は初めての経験なので分かりませんでしたが、今こうして結果を見れば、『そうなのかも知れない』と思います。

コンサルタントの先生曰く『松茸は食べる習慣のある地域と無い地域がある』との事でしたが、それだけでは説明がつかない、沢山御注文頂けたお客様の分布があります。

そうすると、「お家で贅沢」を上手く捉えられた店舗さんと、そうではない店舗さんという方が正解に近いのかも知れません。

だとすると、気が早いですが来シーズンの私たちの役目は大きいような気がします。

私は今年の初めから毎週末を小豆島で過ごしていますが、

今ではあの春から夏の高速道路・フェリーのガラガラぶりが懐かしく思います。

でも、こうしてお客様が戻って来られた島の皆さんの顔を見ていると、やっぱり良かったなあと思います。

行きつけの洋服屋さんに行っても夏に再開した時には、いきなり春夏物のバーゲンをしていました。

何やら、申し訳ない思いでその洋服を買っていました。

政府主導の GO TO TRAVEL GO TO EAT は、いい施策だと思います。

何故日本語じゃないのか分かりませんが……

ヨーロッパは、また言われなき都市封鎖的なことをしていると聞きます。

一時期の小池知事は、コロナ騒動を自らの政治権力強化の道具にしている雰囲気を感じていましたが、安倍総理辞任の NEWS ですっ飛んでしまいました。

コロナはそういう政治主導を強くする絶好の機会と捉えられているようですが、

政治権力の強化の果てに、中国の香港に於ける対策が見えるようで、背筋が凍りつくような気がします。

そんな中で、私たち食品流通業はどのようにすればいいのか考えてしまいます。

今までスーパーマーケットのこの好調が終焉し、『賢消費』に戻るとの表現がありましたが、

私の認識は少し違います。

今までの好調が『賢消費』だったと思っています。

『スーパーマーケットで、食材を買って家で料理をして家族で食べる』が賢消費でなければ、何が賢消費なのでしょう。

もし、政府主導の割引で消費者が旅行や外食が良いと、

スーパーマーケットでは、やっぱり安い食材が良いと、

そんな暮らしに夢や希望はあるのでしょうか。

確かに、普段暮らす地域を離れて他所を観ることは良い事だと思います。

確かに、普段食べないプロの料理人の料理に感じ入ることは良い事だと思います。

でも、それで普段の暮らしに戻って、『また行こう』と大切な食費を節約されるのであれば、いつ地に足の着いた暮らしが始まるのでしょうか。

それに比べて、安い物だけを、白菜・キャベツ・レタスは大暴落だと聞きます。

今年の初めのように、どこの売り場に行っても安いキャベツが山のように積まれているのでしょうか。

また、あの売っても売っても、利も出ない、理もない、姿に戻るとすれば本当にこの半年はバブルだったのかも知れません。

私たちが食の尊さを表現出来なければ、

私たちの仕事はペットの餌を売っていることと大して違いは無いのではないかと感じてしまいます。

食べる楽しみや、意味・意義は、決して享樂的な事ではないと思います。

私たちは、美味しい野菜や果物をテーマにしていますが、決してグルメに寄与するつもりはありません。

大上段に構えるつもりもありませんが、もし本当に世界の GDP が 3 割 3 分も縮小するようなことになれば、

私たちの経済も破壊されてしまう事になりかねません。

また、40 年前のダイエーが台頭した、価格による主婦の味方の時代に戻ってしまうのでしょうか。

歴史は繰り返されるとは聞きますが、決して元の位置に戻る訳ではございません。

節約の目的が享樂的な消費ではなく、もっとお金の使い道が問われる時代になるような気がしています。

人間は、そんな愚かではいられないような気がします。

少なくとも、ヨーロッパやアメリカの都市封鎖とは対照的なこの国を見ていると、そんな気になってしまいます。

松茸の話でした、トルコ産の新登場ですが 2 週間で終わりです。

米国産と共に、この 11 月の連休が最後の山となると思います。

### ・きっかけ

今までやってきたことから、新たなことを始めるというのは、失敗したり、すぐに成果が出なかったりとマイナス面見がちになり、

変化にチャレンジすることが億劫になる人の方が多そうですね。

しかし、そのチャレンジから逃れられない場合もあります。

何かのきっかけがあれば、多少は行動しやすくなると思い、現在はチラシ企画の提案をお勧めしております。

また、その他のきっかけで非常に有効なのは、新店やリニューアルオープンをきっかけにすることです。



なかなか頻繁にあるきっかけではありませんが、最もと言ってもいいくらいのきっかけになるはずです。

チラシもまだまだ進化を続けています。

チラシをと POP の一体化をし、売場でもインパクトのあるものになりました。

画像のサイズは B4 横×2 のサイズになります。

弊社筆頭の企業さまも実はリニューアルオープンをきっかけにされていました。

今月、リニューアルを控えている企業さまも、ここをきっかけに、こだわり商品の取り扱いを拡大したいから協力してほしい。

と相談がありました。

タイミングが合えば非常に有効となりますので、是非ご検討くださいませ。

先に記事になっておりますが、「お家で贅沢」を表現することが出来れば、それも追い風となり、さらに効果は高まってくると思っております。(有安海)

・宮崎県 椎葉村 七草粥について



今年の七草粥は、滅法好評でした。

でも、不作で数が出て来なくて、お客さまには大変なご迷惑を掛けました。

今年はそんなことないようにと、産地に出掛けて来ました。

昨年は、何でも言う事を聞いてくれましたが、現場は想像以上に大変だったそうです。

それで今年は、産地ラベルのままにしてほしいと強く言われました。

困りましたが、昨年は私の言う事を聞いてくれたので、今年は私が彼らの言う事を聞く番ですので、致し方なく、それに応じる事にしました。

椎葉村は、観光だけではなく、移住に力を入れているそうです。

それなら次回は椎葉村役場に行き、観光大使に立候補しようと思いついて来りました。

住民税は、1月1日に住民票を置いている自治体が徴税権を持ちます。

一時期、この小豆島に毎年12月25日に住民票を移し、翌1月10日に高槻市に戻し、小豆島町に住民税を収めていました。

この島で私の農業を応援してもらおう為でした。



今度は、同じように宮崎県椎葉村に住民票を移し、椎葉村に住民税を収めようと思います。

その事で役場の方達に、この七草粥のオリジナルラベル貼りを手伝ってほしいとお願いしようという作戦です。

この村の農産物に取り組むことによって、この椎葉村の宣伝にひと役買いたいと考えています。となりの高千穂は上手く宣伝に成功し、昨年訪問した時は日本人だけではなく中国人もいっぱい訪れていました。

でも、私はミイラ取りがミイラになるほどの魅力、

そのミイラを連れ戻しに来た源氏の使者を待たせて、別れを惜しんで植えた杉の木など魅力いっぱいの村です。

天孫降臨などと、神様も違和感なく降りて来られる高い磁場の地です。

私はこの小豆島の土地が気に入っていますので、移住する気はありませんが、

太陽から来る色々な磁場エネルギーの内、ひとつだけ私たちの目に見えるエネルギーが太陽光ですが、

それ以外にも目に見えないが、感じ取ることが出来るエネルギーが椎葉村にはたくさん集まっていると感じていて、

そのことを皆さんにも是非お届けしたいと思っています。

今年も、御希望の数量がお届け出来るか否かは天候次第ですが、

ご予約は早めをお願い申し上げます。

先着順とまで申しませんが、考慮する事だけは確かです。

・鹿児島県 種子島産 安納芋 小箱



この夢百姓の安納芋は、当初売れるのかなあと半信半疑でしたが、あれよあれよという間に一番売れるさつま芋になっていました。

そうれば、画像の箱単位の商品が提案されてきました。

このアイテムは、お祭りのように売り場を作らないと売れないと思いましたが、大量に仕入れて頂けるよう直送のみでお安くしています。

いよいよ美味しくなって来たので、もう一度この提案を押ししてみようと思取り上げました。

初めて安納芋の焼き芋を食べたのは、種子島でした。

私はホクホクが好きなので、ベッチャリ甘いさつま芋に美味しさを感じるものの大好きという訳ではありませんでした。

ところがそれからしばらくすると、このベッチャリ系のさつま芋が人気の的になって来ました。

由々しき事態です。

何故売れているのか分からないまま、数値的に受注数を仕入れていただけなのですが、



相変わらず思い込みが強く、自分の範疇にない事柄については理解しようとしないう狭さです。  
私の好みは、ホクホク系のさつま芋に、バターカラクレットチーズを乗せてチンするなり焼いて食べる食べ方です。  
それなら人に勧めるなよと言われそうですが、売れている安納芋を更に売るには、これですよ!!という御提案です。

### りんごの包材変更の報告



遅ればせながら、w47 よりリンゴの包材が  
画像の包材へと順次切り替えていきます。  
黒の紙で船形に、シートを張っています。  
ちょっと高級っぽい……???

包材変更に伴い、箱入数が 12p から 16p へと変更になります。  
弊社都合ではございますがご了承お願い致します。

りんごの包材の件とは直接関係はございませんが、

斎藤農園様は品種を増やしましたので提案頂く品種が増えました。

「もりのかがやき」という品種と「ぐんま名月」の2種です。

現在斎藤農園様と交渉中です。

決まり次第提案させて頂きますので、宜しくお願い致します。(吉田麻衣)

### ・売り場作りのためのコト POP 「生姜鍋」



先月になるでしょうか、滋賀県のお客様からご相談をいただき、

売り場作りのためのコト POP を作成させていただきました。

「生姜鍋」コーナーを作り、

青果だけではなく色々なお鍋の具材を置くので、

そのアピールに作成するという内容でした。

画像では分かりにくいかもしれませんが、

豆腐やしらす、ちくわなど、青果以外の物も、

アピールの対象になっています。

今後はこういったシーズンに合わせた売り場作りのための、

コト POP もご提案していきたいと思っております。

こちらの「生姜鍋」のコト POP は Dropbox にて、

ダウンロードいただけますので、是非ご活用ください。(馬場真美)

### 今週の特売

北海道産 JAS 池田さんの剣淵タマネギ

北海道産 JAS 大雪男爵

### 商品案内変更

青森県産特別栽培津軽りんごシナノスイート・・・終了

青森県産特別栽培津軽りんご紅玉・・・終了

長野県産特別栽培市川さんのりんご王林・・・規格追加。

北海道産特別栽培メマンベツ人参・・・入数変更。

400g、25p→30p。330g、30p→35p。

宮崎県産特別栽培新ごぼう(洗い)・・・休止。12月中旬ごろに再開予定です。

奈良県産益田さんのもものすけかぶ・・・特裁表記に変更。

北海道産特別栽培恋するマロン南瓜・・・再開

有限会社アルファー

吉田清一郎